

所要時間	45 分
対象	小学校 4 年生～6 年生
参加者数（想定）	20～40 名
テーマ	昔カレンダー「二十四節気」から学ぶ地球温暖化
目的 （概ね 50 文字以内）	昔カレンダー「二十四節気」作りを通して、地球温暖化が季節に特有な自然、気候に影響していることを知り、考え行動できるようにする。
プログラム （概ね 250 文字以内）	<p>① 昔カレンダーとして、二十四節気のボードを掲示</p> <p>② グループワークでその時期の行事、食べ物、気候、生き物、植物が描かれたシールカードを選び、ボードに貼る。ない場合は自分たちで白紙のカードに絵や文字を書いても良い。</p> <p>③ 完成した二十四節気（秋）ボードを見ながら、どうしてそのカードを選択したのかを発表する。</p> <p>④ 季節にふさわしい、または季節に合っていないと思うカードはないかななどを全体で議論し、季節と生活が深く結びついていることに気づく。</p> <p>⑤ クイズなどで生き物、植物などの自然が気候の変化で影響を受けていることを知り、その気候が地球温暖化により変化していることを理解する。</p> <p>⑥ 地球温暖化がなぜ起こり、さらに将来どんな影響が天候や自然に起こるかを知る。</p> <p>⑦ 地球温暖化を防ぐことやそれに適応するために何が必要かを知り、自分たちができることは何かを考えていく。</p>

